

おようふくきょう

はにゆうしりつとしょかん

「くつしたくん」

中川 ひろたか // ぶん ブロンズ新社 E/ク/ハジメテ



きいろいくつした、たたた、あかいくつした、ととと…。なか仲よくつしたのくりひろげる、色あざやかでキュートな世界。

「きもの」

五味 太郎 // 作 絵本館 E/キ/ハジメテ



「きもの=着るもの」としてとらえている0歳からの絵本。ひつじさんはふわふわジャケット。きんぎょさんはひらひらスカート。にんげんは？

「パンツのはきかた」

岸田 今日子 // さく 福音館書店 E/パ/ハジメテ



パンツをはくときは、はじめに片足いれるでしょ。それから、もうかたつぽの足もいれて…。ユーモラスなこぶたが、いっしょうけんめいパンツをはきます。

「こっちとこっちどっち？」

きたやま ようこ // さく あすなろ書房 E/コ/ハジメテ



ひとりでなんでもできるうさびよん。赤いTシャツと、青いTシャツ、どっちを着よう？ うさびよんは、選んだり、お着替えしたり、できるかな？

「しろくまのパンツ」

tupera tupera // 作 ブロンズ新社 E/シ



パンツをなくしてしまったしろくまさんは、ねずみさんと一緒にパンツを探します。しましまのパンツ、花柄のパンツなど、穴の開いたページからいろいろなパンツが現れますが…。

「わたしのワンピース」

にしまき かやこ // えとぶん こぐま社 E/ワ



うさぎさんがワンピースをつくりました。それを着てお花畑をさんぽすると、ワンピースが花模様になります。次々とワンピースの柄が変わります。

「よるのようふくやさん」

穂高 順也 // 文 文淫堂 E/ヨ
おしゃれなワンピースやドレス、すてきなアクセサリーがそろっている洋服屋さん。ところが、夜に店じまいすると、そのお店は真夜中にまた始まります。



クセサリーがそろっている洋服屋さん。ところが、夜に店じまいすると、そのお店は真夜中にまた始まります。

「こねこのトムのおはなし」

ピアトリクス ポター // さく・え 福音館書店 E/ピ



おかあさんねこに、いい服を着せられた、3匹のこねこ。外に出ると、服にしみをつけたり、ボタンを落としてしまったりして…。

「おしゃれなのんのんさん」

風木 一人 // 作 岩崎書店 E/オ



山から下りてきたインシのんのんさんは、お店で買った服を着てご機嫌でしたが、帽子が風に飛んで、川に落ちてしまい…。

「サナのあかいセーター」

なりた まさこ // 作・絵 ポプラ社 E/サ



大好きなおばあちゃんから贈られた赤いセーター。とってもステキなのに、小さくてキチキチです。サナは、友だちといっしょに大きくすることを考えましたが…。

「ねこのオーランドー毛糸のズボン」

キヤスリーン ヘイル // さく 好学社 E/ネ



うっかり油をかぶり腰から下の毛が抜けてしまった、ねこのオーランドー。落ち込むオーランドーを家族たちはあの手この手で励まします。

「ぶかぶかティッチ」

ハッチンス // さく・え 福音館書店 E/テ



ティッチはいつもおさがりばかり。ズボンは見んからセーターは姉さんから…。だから大きすぎてぶかぶかです。でもある日おかあさんに赤ちゃんが生まれて…。

「せかいでさいしょにズボンをはいた女の子」

キース ネグレー // 作 光村教育図書 E/セ



むかし、女の子はズボンをはいちゃいけなかった。それをおかしいとおもったメアリーは、あるアイデアを思いつき町へでかけた。するとみんなはおおさわぎ。「ズボンなんかはいてこうかいするぞ。」

「ぼくのスカート」

ピーター ブラウン // 文・絵 小学館 E/ボ



服を着ないフレッドくんは、ある日母親の衣服を身につけたところ「これが着たかった!」という感覚に気づく。その姿を見た両親は…?